

善福寺川を里川にカエル会 & 一般社団法人 風致FÜCHI（令和7年4月設立予定）

【テーム】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / スモールコンセッションの推進 /

グリーン社会の実現 / その他（ ）

【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他（都市・まちづくり）

杉並区内全域での地域密着グリーンインフラプロジェクト

【事業方式】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（推進態勢の構築・運営）

グリーンインフラの推進に向けた情報基盤を整備し、GISツールの活用を促進するとともに、市民や企業等と連携した地域密着型の中間支援組織を企画・運営することで、官民学連携プラットフォームを構築し、防災・減災、生物多様性の保全、環境教育等の自治体が抱える様々な社会課題の解決に貢献する。

① 提案によって解決することができる課題のイメージ

解決する課題のイメージ

グリーンインフラの推進に向けた事例やノウハウ、団体等の情報が整理・共有されておらず、区民や企業等とつながりや協働の仕組みが整っていない。
→雨庭等の整備事例や効果、活動団体等の情報を整理し、既存のGIS等のシステムを用いた実用的な提案を実施するとともに、活動団体のつながりや新規プレーヤーの発掘により、区民や企業との共創によるグリーンインフラ推進のプラットフォームを構築する。

対象自治体のイメージ等

- ・人口50万人程度の地方公共団体。
- ・共創による流域治水対策を実施したいが、市民（市民団体）や企業等との連携が難しく、中間支援組織の必要性を認識している。
- ・GIS等を用いたサービスを既に提供しており、グリーンインフラ推進に係るデータを保有している。

② 提案内容

グリーンインフラデータベースの作成

導入推進・効果検証等の情報基盤を整備

- ・環境活動団体や、まちづくり活動団体による、グリーンインフラの取り組み事例のデータベース作成。
- ・雨庭等による雨水貯留浸透効果の測定、検証。
- ・過去の杉並区の風景などの資料を保存、整理したアーカイブの作成・展示。

GISによる利用者間の交流促進

ユーザー目線でシステムの改善策を提案

- ・既存のGISツール(すぎナビ)をベースとした、グリーンインフラの推進を促す改善策の提案。
- ・データベースの活用に加え、利用者間の交流や専門家による助言など行うことによる、システム利便性の向上。

区民等との協働できる体制づくり

中間支援組織として、官民学連携プラットフォームを構築・運営

- ・地域特性や課題を踏まえたプラットフォーム創出の検討・提案。
- ・教育機関との連携や企業研修等による、プラットフォーム運営人材の育成。
- ・普及啓発イベントやWS等を通じた、市民や企業、団体等のキープレイヤーの発掘や、多様な主体の参加交流の促進。
- ・グリーンインフラ推進拠点の設置による、上述の活動を促す環境の整備・提供。
- ・研究機関との連携や企業研修の実施による人材育成。

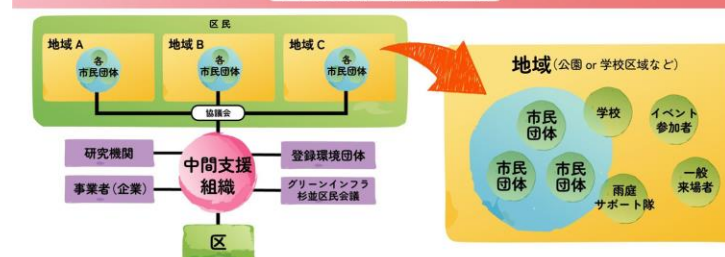
取組イメージ



GIS マップイメージ



プラットフォームのイメージ



【先進性】

既存GISツール向けのデータベース構築と改善策により、取組が可視化・共有され、利用者主体の課題解決を促す。プラットフォームにより多様なステークホルダーの連携を強化することで、地域全体の力を結集した取り組みが可能となる。

【有効性】

GISを活用した情報共有とデータ分析により、グリーンインフラの多面的な効果を最大限に引き出し、科学的根拠を基にした意思決定が可能になる。また、イベントや人材育成により、地域住民の理解促進・意識向上に貢献できる。

【汎用性】

同様の課題を有する他の地域や自治体に対して、解決策を提供するモデルケースとなる。他の自治体においても、同様のプラットフォームが適用可能であり、広く活用できる取り組みとなる。